

全世界の生長の家信徒の皆さん、新年おめでとうございます。

この新しい年を、皆さんと共につつがなく迎えることができ、感謝申し上げます。ありがとうございます。

本年は「新しい文明」の基礎を作るための3カ年計画がスタートする年です。「新しい文明」とは、人間の幸福と自然の発展とが両立するよきな生き方であり、そんな生き方を支え、拡大する



「新しい文明」の基礎づくりを始めよう

生長の家総裁・谷口雅宣先生



編集発行人 各務洋行
発行所 生長の家奈良県教化部
〒639-1016 大和郡山市城南町2番35号
電話(0743)53-0518番
FAX (0743)54-5210番
相愛会専用TEL(0743)54-6284
白鳩会専用TEL(0743)53-4608
青年会専用TEL(0743)54-0284
地方講師会TEL(0743)53-0550
栄える会TEL(0743)54-0510
印刷：生長の家奈良県教化部

科学技術、政治、経済の全体を言います。私たちが作り上げるのは、ゼロから歩みの中で、すでに世界の地に数多く生み出してきた。しかし、それらの業績は、今私たちの目の前にある人間本位の価値観を基礎とする「古い文明」では取り入れられず、一部取り入れられたとしても、経済発展優先の政治により、脇に追いやられてきたのでした。私たちはそれらを繋ぎ合わせ、補強し、血を通わせる体系化し、できることから実行に移すこと

「新しい文明」の基礎を整えようと考え

そのための活動として、三つの実践項目を提案しています。1つ目は「ノーミート、低炭素の食生活」、2つ目は「省資源、低炭素の生活法」、そして3つ目は「自然重視、低炭素の表現活動」です。この3つは、私たちの運動の中で、すでに昨年から各地で実践され始めています。これらをもっと積極的に、大々的に、そして私たち信仰者の「倫理的な生き方」の証として、喜びをもって展開していくことを通して、周囲の人々に生長の家の御教えを確実に伝えていきたいと念願しています。

昨年、2019年の世界で特徴的だったのは、ポピュリズムの台頭でした。日本だけでなく、ヨーロッパでも、アメリカでも、これまでの政治・経済の仕組みを否定する一

方で、適切な方策を伴わない大きな変化が起こっています。この動きは、過激なグローバリゼーションの弊害を教え、危険な方向を示していますが、反面、危険な方向を示していません。エリート支配でなく、大衆支配を、グローバルな自由貿易ではなく、自国の産業擁護を、移民の受け入れではなく、移民の排斥を、軍縮でなく、軍備拡大を、この動きは提案しているのです。これらに反対する大勢の人々の「叫び」であることは否定できません。しかし、この「叫び」をそのまま実行すれば、各国が互いに利害を主張し合う「対立の世界」に移行するとは明らかです。

私は、この叫びは社会の「不平等」が大きな原因の一つだと考えます。ある社会において、少数のエリートだけが利益を享受する一方で、大多数の構成員が社会の恩恵を受けられず、心理的にも取り残された状態にある場合、そういう社会に貢献する意欲が失われてしまうのは当然です。そんな人々の目には、民主主義の理想は「美しい飾り」にしか見えません。だから、それらの価値観に反逆して、極端な主張を唱え、極端な行動を起こす人々も出てくるのです。

これを宗教的に言い直すと、現在の社会には、「神の御徳である「知恵」「愛」「命」の表現が、極端に偏っている」ということです。だから、私たちはもっと協力的に、社会の全面に神の御心を表す活動を、積極的に展開していかなければなりません。そのためには、自然界をこれ以上破壊するのをやめなければなりません。神の御心は、自然界に満ちています。自然から奪う事が富の実現だと考える「古い文明」に別れを告げましょう。そして、自然を養うことにより人間の幸福を実現する「新しい文明」を構築しましょう。それが、この地球社会を「対立の世界」へ転落させるのを防ぎ、平和の道へ引きもどす唯一の方法です。

それでは皆さん、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ています。

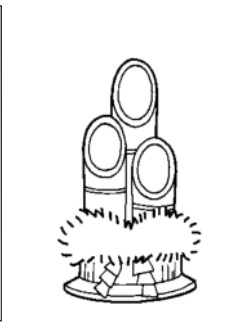
そのための活動として、三つの実践項目を提案しています。1つ目は「ノーミート、低炭素の食生活」、2つ目は「省資源、低炭素の生活法」、そして3つ目は「自然重視、低炭素の表現活動」です。この3つは、私たちの運動の中で、すでに昨年から各地で実践され始めています。これらをもっと積極的に、大々的に、そして私たち信仰者の「倫理的な生き方」の証として、喜びをもって展開していくことを通して、周囲の人々に生長の家の御教えを確実に伝えていきたいと念願しています。

昨年、2019年の世界で特徴的だったのは、ポピュリズムの台頭でした。日本だけでなく、ヨーロッパでも、アメリカでも、これまでの政治・経済の仕組みを否定する一

谷口純子先生
お誕生日おめでとうございます

谷口純子先生が1月5日にお誕生日を迎えられます。誌友信徒一同お祝い申し上げます。

- 宝蔵神社新年祭ご案内 元旦～三日
- 新年祭御祭り【宝蔵神社】 午前11時～午後12時半
- 聖經連続読誦【宝蔵神社】 午前8時～午後4時
- 各社の聖經読誦 午前10時、午後1時
- ぞうに無料接待【食堂】 午前9時～午後3時
- 神想観厳修【幽斎殿】 午前9時、10時
- 新春開運書初め・写経【幽斎殿】 午前8時半～4時半



1月度奈良教区主要行事開催予定表			神想観と祈願 (AM 10時～)
日	曜	行 事	担当
1	日	元日・閉館日	—
2	月	閉館日	—
3	火	閉館日	—
4	水	閉館日	—
5	木	閉館日	—
6	金	仕事始め	—
7	土	早朝行事(丸尾 講師)(6:00-7:00)・早朝講話(各務 講師)(7:00-8:00) 聖使命誠魂奉安御祭(10:00-11:00) (相)正副連合会長会議(13:30-)・相愛会長全体会議(15:00-)・新年会(外部) (白)正副連合会長会議(10:00-15:00) (講)正副会長会議(11:00-)	—
8	日	早朝行事(西手 講師)(6:00-7:00) 新年初祈願(各組織の正副役員・幹事 檀原神宮 9:00 集合) 幹事会(檀原 11:00-)	—
9	月	成人の日・閉館日	—
10	火	(講)推進部員会議(10:00-12:00) ★聖使命集計表 普及誌申込締切	上谷 美代子
11	水		川元 涼子
12	木	閉館日 (白)ならまちわかかきさの集い (講師：有馬恵子 10:00-14:00) (白)うだ川わかかきさの集い (講師：北尾昭 10:00-14:00)	—
13	金	(白)聖歌隊(10:00-12:00) 宇治・月次祭	北 早苗
14	土	早朝行事(堀山 講師)(6-7)・早朝講話(和田 講師)(7-8) 平成29年度「運動方針の伝達」(10:00-12:00)「教区新年会」(12:00-14:00) 七者会議(14:00-) (栄)役員・支部長合同会議(15:00-)	—
15	日	早朝行事(幸田 講師)(6:00-7:00) 冬季中高校生一日誌友会(10:00-15:00 予定)	久家 純子
16	月	わかかきさの集い新年会(檀原オークホテル 11:00-14:00) 鏡開き	久保 清
17	火	先祖供養見真会準備(13:00-)	汲田 千穂子
18	水	先祖供養見真会(10:00-12:00) (白)伝道セミナー(12:45-14:45)	栗巢 明美
19	木	閉館日 檀原神宮清掃(10:00 正式参拝)	—
20	金	第462回 神性開発 やまと練成会	
21	土	20日(金) 開会式、浄心行	—
		21日(土) 先祖供養祭	—
22	日	(青)委員会(13-15) 横田生命学園(丸尾宅・13-) 檀原生命学園(白檀会館・14-)	—
23	月		小谷松 直子
24	火	(講)講師光実研修会(10:00-12:00)・母親教室出講講師勉強会(12:55-14:50)	—
25	水		紺田 勝子
26	木	閉館日	—
27	金	(白)聖歌隊(10:00-12:00)	榊野 美代子
28	土	早朝行事(辰巳 講師)(6:00-7:00) (講)実力向上勉強会(10:00-12:00) ならやま生命学園(サンクティア 奈良・14:00-)	佐藤 雅子
29	日	早朝行事(細川講師)(6-7)・早朝講話(旗智講師)(7-8) (相)壮年層勉強会(栄える会誠支部例会と合同・外部(教化部に集合) 13:00-15:00)	齋藤 綾子
30	月	(白)総連合会長会議(13:00-15:30)	篠森 文子
31	火		嶋田 良子



「あなたの愛で自然を守ろう」
生長の家奈良県教化部はISO14001に取り組んでいます。

※お車で御来場の方は、第二駐車場をご利用下さい

「初心に帰って、日々新生する年に」

奈良教区教化部長・各務洋行



皆様、新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、先月(12/10)「なら2009年会館」で佐藤香奈美会長をお迎えし、白鳩会教区大会が開催されました。(これは女性の為の大会ですが、夫を拝むべく真理が天降りしますので、男性にとっても福音です)参加者は1829名(1152名)と大盛会で、抽選効果(協賛の皆様)に感謝もあつたのか、終日ほとんど満席状態でした。皆様、誠にありがとうございました。ございました。

取り組んだ結果です。前々回を超える教区大会は昨今、全国的にもあまり前例がありません。フェイスブックでは、ある方から「奈良教区はいつもすごいですね。祈りのすばらしさが良くわかりました」と嬉しいコメント。また「うちの教区に少し分けて下さい」とのお電話もありました。今回は約2ヶ月前より、各総連を「祝福祈願」で回りました。80通。先月号で個人の願い成就を報告しましたが、今回は皆の公の願い(教区大会目標突破)が実現した訳です。

またその祈りが、内容にも現れました。さわやかだった司会、心を打った3名の体験談、昼食時の生命学園と藤信さんによる楽しい歌劇、会場に鳴り響いた聖歌隊のハーモニー、そして：記憶(?)に残った「組織の

時間」。徳野会長の教区の取り組みの後、チラシのキャッチフレーズ「たった5時間で人生が一変することもある」を画像仕立てで紹介しました。CO2排出の現代生活を満喫し、家族にも厳しい母親が、教区大会に誘われて感動し生まれ変わる。その後、夫や子供を拝み、更に「倫理的生活者」になつて地球が救われていく、「たった5時間で人生が一変することあつた」というストーリーです。(画像出演の形谷和栄さん、植森恵美子さん、谷奥ちづ子さん、西川紀美江さん、ありがとうございました)これをコメディー風に作つたところ、佐藤会長より「分かりやすい、是非本部に」と依頼を受けて早速送りました。推進成果のみならず、画像までも注目される、嬉しいですね。

ところが、その3日後(12/13)、またまた嬉しいことがありました。教区大会に参加された方が感動し、聖使命会に3名入会してくれました、榛原の前田一江さんが教化部に手続きに来てくれたのです。この3名は昨年の講習会(H27.12.13)に初参加、その後、前田さんは誌友会や新人向け講演会、フェスタ等にも根気よくお誘いしました。そしてちょうど1年がかりのお世話が出来ました。ありがとうございます。話しが実を結んだのです。「子供のママ友時代の知り合いを祝福手帳で折った成果です」と喜びを語ってくれましたが、前田さんの素直な純粋な信仰姿勢に感動です。いや教区の皆様の純粋な信仰が「白鳩会教区大会」を、白鳩会を、更に奈良教区全体を築き上げてくれたと改めて感じさせて頂きました。ありがとうございます。

さて、この純粋な信仰、つまり「真つさらな信仰」とは、「信仰の初心に帰ること」ではないでしょうか。そう感じさせて頂きましたが、そのことについて山口梯治(やすはる)著「中(みなか)のころ」には次のように書かれています。かつて原宿本部で、「実相研鑽会」というのが毎月あつた時の事です。テーマは「初心に帰る」。皆の発表は「自分が初めて教えに触れた時の純粋な感動、そこへ帰ること」「光明化運動に捧げようと決意した時」などですが、最後に谷口雅春先生がご指導された。

「初心に帰るとは、天地(あめつち)の初めに帰ることである。己を天地の初めのとき、そこへ自分のいのちを帰すことである」(「同書」頁143〜144要約) 天地の初発の時、高天原に成りませる神の名は、天之御中主神、次に高御産巢日神、神産巢日神。ムスビの力が働いて大宇宙の創造が展開していく。即ち、初心に帰る、ということとは本源なる天之御中主大神とひとつ命になる、つまり神と一体となる「神想観」ですね。そして「神の子」として新生した自覚から、全てが生み出されていく。これが神の子の本当の自覚である訳です。総裁・谷口雅宣先生は「日々刻々新生を自覚する祈り」「日々の祈り」(頁256)で次のよう



事務局よりお願い

聖使命集計表の提出は毎月10日必着でお願いします。 ※10日が休館日の場合9日締切(締切日以降は翌月に集計します)

聖使命新規入会者

12月分(敬称略・順不同)

白鳩会

- 【什一会員】
- 学研木津第二 西端秀子
- 【護持会員】
- 東生駒第二 入江奏磨

菩薩行奉納

やまと練成会に食品の奉納を頂きました。感謝合掌一、じゃがいも、かぼちゃ、チンゲンサイ、漬物、葱、大根 逸崎正子様

榎原神宮講習会祈願参拝

新年初祈願

日時：1月8日(日)9:30~祈願
10:00~正式参拝

場所：榎原神宮
参集殿(正門前左手)9時集合

対象：各組織の正副会長及び役員

初午祭

末一稲荷神社
時 平成29年2月12日(日)
午 午前11時~12時

至 宇治別格本山
末一稲荷神社

宇治での教勢発展・繁栄祈願のお申し込みは、当日10時30分迄です。

顕幽相携えて国際平和信仰運動を推進する

先祖供養見真会

日時：1月18日(水)10:00~12:00

会場：奈良県教化部 大道場

持ち物：聖經「甘露の法雨」

- ※ 霊牌は裏面もご記入ください。
- ※ 直会がございます。
- ※ ぜんざいのふるまいがあります。



やまと練成会

第462回 神性開発

1/20(金)13:00~22(日)12:25

講師：各務洋行教化部長 他、地方講師多数

奉納金：奉納金 1日目・3日目 1,000円以上
2日目 2,000円以上

参籠費 1日 1,500円以上、全期参加 7,000円以上

行事：20日：浄心行
21日：先祖供養祭、父母に感謝誦行
22日：祈り合いの神想観

※ 三日目の昼食は一汁一飯とし、1人300円をWFPに寄付させていただきます。

練習会では、初心者の方でも生長の家の真理を分かりやすく学べます。また、様々な「行」の実践を通しておのずから内在の神性が自覚され、あらゆる人間苦から解放されます。

テキスト：1日目『いのちを引き出す練成会』『新版 詳説神想観』『新版 人間苦の解放宣言』『新版 光明法語』道の巻「万物調和六章経」

2日目「万物調和六章経」「大自然讃歌』『自然と芸術について』『新版 生活と人間の再建』『新版 人生を支配する先祖供養』『新版 詳説神想観』『生長の家ってどんな教え?』

3日目「万物調和六章経」「観世音菩薩讃歌』『新版 人間苦の解放宣言』『新版 光明法語』道の巻

1月度誌友会テキスト

テキスト『如意自在の生活38章』第2編62頁〜69
普及誌当月号

地方講師・光明実践委員研修会

- 日時 1月24日(火) 10時~12時
- 聖經「甘露の法雨」読誦 西川 紀美江 講師
- 開会の祈り 安藤 延 講師
- 講師会長挨拶 村林 操 講師会長
- テキスト 「普及誌」2月号
- 発表者 谷奥 ちづ子 講師
- テーマ 29年度運動方針にある「倫理的な生活者」とはどのようなものか。三つの実践項目にふれて説明
- テキスト 機関誌 1月号
- 発表者 辰巳 充代 講師
- 教化部長講話 各務洋行 教化部長
- テキスト 機関誌 28年9~11月号
- 閉会の祈り 渡邊 圭子 講師
- ※テキストは必ずお持ちになってご参加下さい。

母親教室出講師勉強会

- 日時 1月24日(火) 12時55分~14時50分
- テーマ 親の願いと子の願い
父母の役割
やってみましょう ―「日時計日記」を書きましょう―
家族と握手をしましょう。
笑顔と讃嘆の言葉をそえましょう
- 開会の祈り 久家 純子 講師
- 『万物調和六章経』15頁拝読 藤野 久代 講師
- 開会の挨拶 徳野 千秋 白鳩会連合会長
- 発表者 ① 多賀野 久 講師 ② 林 佐知代 講師
- 講話 各務 洋行 教化部長
- テキスト 『生長の家ってどんな教え?』『平和のレシピ』『母親教室出講のための手引き』
- サブテキスト 『万物調和六章経』『聖歌集』
- ※テキストは必ずお持ちになってご参加下さい。

推進部員会議

- 日時 1月10日(火) 10時~12時
- テキスト 『如意自在の生活38章』第3編71頁〜

組織だより

相愛会連合会

小牧正人 連合会長

新年明けましておめでと
うございます。

本年は12月10日に講習会
が開催されます。

「信仰の活人剣」頁194



195には「真理を知らされ
た」ということは、神から
真理を授けられたのであり、
何のために授けられたかとい
うと、諸君は、真理を他
に教えるに相応しい“霊の
戦士”として選ばれたので
ある。… だから生長の
家の誌友となり、或いは
「生命の実相」を読み、真
理を知らされた者は、一人
が必ず百人の人を救済せね
ばおかぬという大決心を持っ
て、この真理を、自分の知
人、友人、近隣の人たち、
電車、汽車等にて触れ合う

人たちに伝えて、神から
「真理」をまかされた霊の
戦士としての自己の使命を
完うしなければならぬの
である」とご教示下さって
います。

多くの人にお声をかけて、
講習会にお誘いして素晴ら
しいみ教えを宣布しましよ
う。

今年も角組織との協力と
連携により、和顔・愛語・
讃嘆で相愛会運動を推進し
ていきます。宜しくお願ひ
致します。

皆様の益々の幸福と繁栄
を祈念申し上げます。

白鳩会連合会

徳野千秋 連合会長

新年明けましておめでと
うございます。



昨年の白鳩会教区大会で
は皆様の絶大なる推進のお
陰で、前回超えの1829
名と大盛會と成らせて頂き
ました。これも、各務教化
部長のご指導のもと、誌友
信徒の皆様が心一つに調和
し、喜びにあふれたご活躍
の賜だと心より感謝申し上
げます。

今年は十二月十日に講習
会が開催されます。奈良教
区単独での講習会は最後で
す。六回連続前回超えを目
指し、大盛會と成らせましょ
う。他の幸せと世界平和を
祈りながら、愛を出して推
進することによって自己限
定が破れ、神の子の無能力
が発現して、報恩感謝の喜
びの推進活動ができること

を心に銘記し、目標達成を
目指しましょう。今年度か
ら始まる“新しい文明”構
築のための運動基盤の整備
と、ライフスタイルの実践、
社会への貢献を目指して一
つ一つの行事に感謝で取り
組んで参りましょう。

本年も皆様にとつて益々
素晴らしい年であります様
ご祈念申し上げます。

青年会委員会

岸田貴臣 委員長

合掌、ありがとうございます
ます。

皆様、あけましておめで
とうございます。昨年は青
年練成会、全国大会、教区
大会、また、それ以外のさ
まざまな行事に対して、ご
支援、ご指導をいただきま



したこと、この場を借りて
厚く御礼と感謝を申し上げ
ます。本当にありがとうございます
ございました。

昨年の十月に改選を終え、
青年会幹部に新たなメンバ
ーを加え、本年は昨年以上の
成果を目指して、三正行や
自然と共に伸びる運動に邁
進していきたいと考えてお
ります。さらに本年十二月
十日の講習会の、大成功、
大盛會、また、前回成果突
破を目指して一人一人に寄
りそつたお世話活動を行っ
てまいります。

谷口清超先生は、『人生
の主人公となるために』の
中で、このようにお説きく
ださっています。「もしあ
なたが真の青年なら、何事
にも弱音を吐いてはいけな
い。あなたは強者であり、
あらゆる可能性に富む者だ。
…これからどんな者にで
も耐える力を持つている。
あなたの未来は、まだ開か
れていない劇場の、きらび
やかな緞帳の奥に隠されて、
開演を待つ。人々は固唾を
のんで、何が現れるのかを、
見守っている。」(二十五

(二十六ページ)

これからの日本で、そし
て世界で活躍する素晴らし
い青年を育成し、ますます
奈良教区青年会の活動を発
展させていく一年としてい
きたいと考えておりますの
で、どうぞ本年もご指導、
ご鞭撻をよろしくお願ひ申
し上げます。

再拝

講師会

村林操 会長

新年明けましておめでと
うございます。

この新しい年を皆様と共
につつがなく迎えられまし
た事をありがたく思い、神
様に感謝申し上げます。

又、白鳩会教区大会も大
盛會となり、本当にありが
とうございました。

世界に目を転じてみま
すと、飢餓に苦しんでおられ
る人々、難民の人々の悲惨
な光景をニュース等で目に
し、本当に心が痛みます。

私たち信徒は世界平和の
実現にむかって、自然と人
間との共存、共栄と万教帰
一の真理を一人でも多くの

人々にお伝えして、この美しい地球を残して行けますように、邁進致しましょう。その為には一人でも多くの方々に講師になって頂いて、真理を深めて伝道して頂きたく思います。

今年も、毎月開催しております、「実力向上勉強会」のご参加を心よりお待ちしております。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



栄える会

辰巳佳央 会頭

新年明けましておめでとございます。

昨年は「挺身・致心・献資」のまごころで、栄える会運動に御協力と御愛念を戴きましてありがとうございます。

いたしました。おかげをもちまして会員自主目標650名を達成させて頂きました。本年も「会員の皆様 会員の御先祖様 事業の御繁栄」の祝福祈願を第一にさせて頂き、役員・支部長 心新たに頑張りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年11月19日「森の中のオフィス」で開催された代表者会議で、平成29年度運動方針を戴きました。「新しい文明」の基礎を作るための3カ年計画「前文より」

地球規模で巨大な台風や干ばつなどの温暖化が原因と見られる自然災害や異常気象が相次ぎ、それに伴う食糧難や貧困がテロや難民の発生など世界の不安定化につながっている。

ようやく国際社会は、温室効果ガス排出の削減に向かう流れになったものの、人類は今も物質的な豊かさの追求が人生の目的であり、物質が人間の幸福を生み出すという考え方を捨てきれない。

私たちは化石燃料、原子力、物質的繁栄に注目した「古い文明」から離れて、早く「新しい文明」を構築しなければならぬ。そのためには、純粋な信仰運動として「神・自然・人間は本来一体」であるという真理を広く伝え、それを一人一人の生活に表現し、新たなライフスタイルとして広く人類に伝えていかなければならない。

この運動方針をうけまして、引き続き信仰運動の根本となる例会「神想観」「供養祭」「真理勉強会」を大切にしながら、どなたにでも直ぐに出来る環境問題の取り組みを勉強する新しいタイプの例会として「環境勉強会」「ノーミート勉強会」「地産地消(無農薬・有機栽培 勉強会)」をさらに充実・発展させてまいります。



そして、私たちと同様の問題意識をもつ人々の数を増やす会員拡大に努めますので、本年度も変わらず、御協力と御愛念を賜りますよう、重ねて、宜しくお願い申し上げます。

生教会

幸田節子 会長

新年明けましておめでとございます。

皆様お揃いで、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年度は、教区の行事が増える中、教区フォーラム開催も6回に留まりましたが、素晴らしい講師のご指導の下、充実した内容で開



催できましたことを心より感謝申し上げます。また、4園の生命学園も園長先生やスタッフの皆様のご指導の下、温かい温かい雰囲気の中で、和やかに開催させて頂いたご協力もあって、素晴らしい神の子さんが育っていますことは嬉しい限りです。本年も「神の子・人間」の真理を知る一人でも多くの保護者や教育者を育てていくと共に、「神・自然・人間」の真理を生きた子どもたちを育成する生命学園を充実・発展させていきたいと思ひます。

皆様のご協力をどうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

謹賀新年
奈良教区幹事

- 教区教化部長 各務 洋行
- 相愛会連合会長 小牧 正人
- 白鳩会連合会長 徳野 千秋
- 青年会委員長 岸田 貴臣
- 地方講師会会長 村林 操
- 栄える会会頭 辰巳 佳央
- 生教会会長 幸田 節子
- 栄える会副会長 染田 雅弘

奈良教区評議員

- 西手 清英
- 南 功治
- 幸田 佳久
- 西手 宏子
- 原田 典子
- 石原佐和子
- 川端 秀子
- 藤原 愛子
- 松井八重子

謹んで新年のお祝いを申し上げます